



六曲屏風 四季花鳥図(部分)

# 我がまちの豆エジソン

発明やアイデアは、私たちの生活向上に大きな役割を果たしています。得てして、これらは身近な生活の中からうまれるものです。

そこで我がまちの豆エジソンを紹介します。

## 私の万年カレンダー

スナップでとめた、みのむしのお家(日付)を動かせば、いつまでも使えるヨ。



朝原真理子さん(広見小)

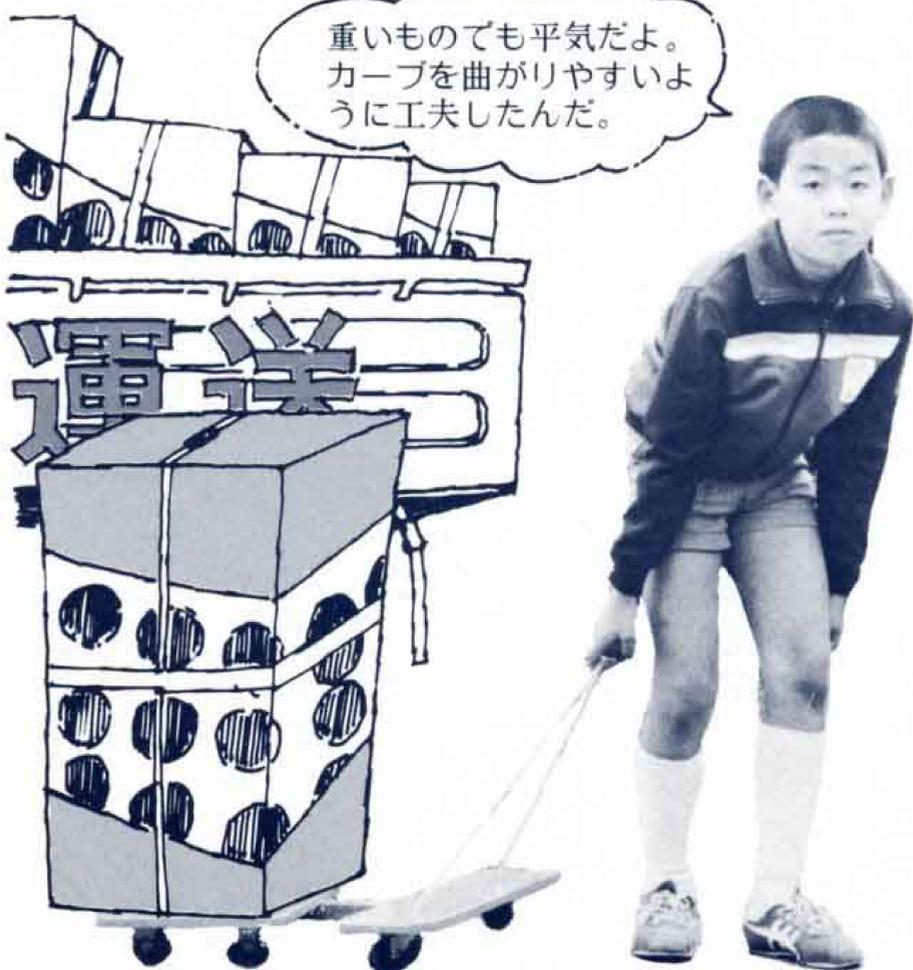
あけましておめでとーうございませす  
新春をこ返え市民の皆様のご健勝とご多幸  
を心からお祈り申し上げませす  
私も決意新たに三十一世紀への基礎固めの年  
として市民のみなさんと手をたすせえて  
富士山のようりに素晴らしーふるせとづくりを  
すすめていくため全力を注いで頑張ります  
本年も皆様のご支援をお願い申し  
上げませす



昭和五十九年元旦  
富士市長 渡辺 彦太郎

## 万能運搬車だよ

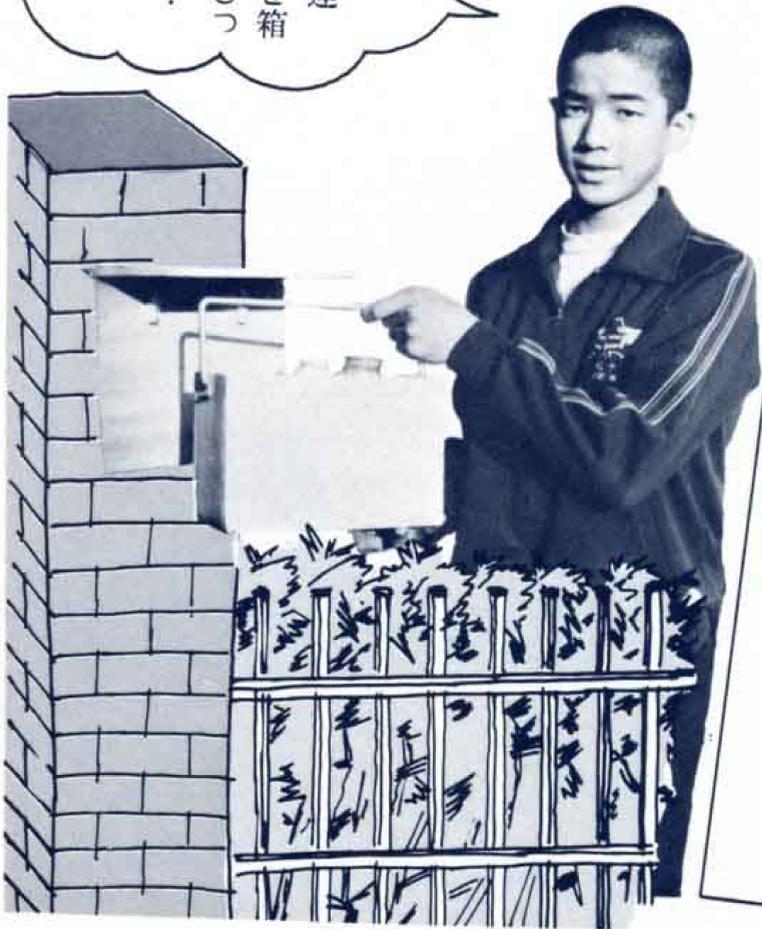
重いものでも平気だよ。カーブを曲がりやすいように工夫したんだ。



菅谷 昇君(岩松小)

# 牛乳箱のまま運べるヨ

牛乳屋さんか配達  
してくれた牛乳を箱  
のまま家の中へもつ  
てこられるんだ！



諏訪部浩一君(鷹岡中)



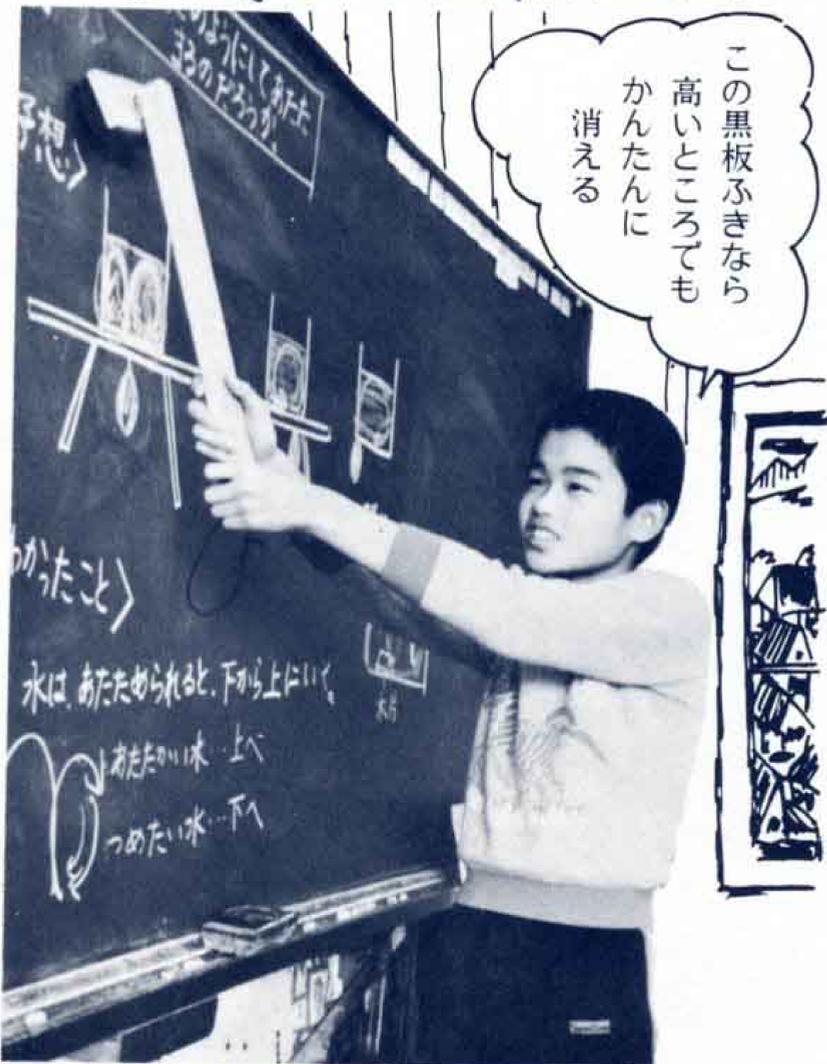
昭和五十九年元旦

富士市議会議長 森野芳郎

謹んで新年のご挨拶と申しあげます  
市民のみならず、ご方議員託を担って富士市の  
発展と皆様方の幸福を願ひ今年も  
議員一同決意も新たに頑張ります  
本年もご理解あるご支援とご協力を  
お願い申しあげます

# だれでも消せる黒板ふき

この黒板ふきなら  
高いところでも  
かんたんに  
消える



福島隆雄君(富士第一小)

# 細かいゴミもこのチリ取りで!

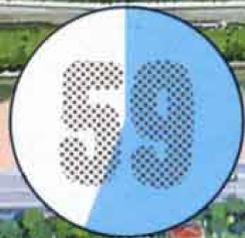
掃除もらくらく  
細かいゴミもいっ  
ぱつて取れるチリ  
取りです。



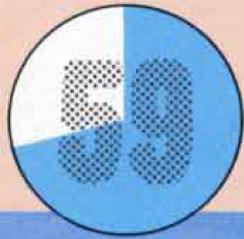
丸茂 樹君(吉原一中)

# 市立中央病院

市民の誰もが、快適で豊かな生活を送れるよう、市はさまざまな事業をすすめています。なかでも昭和59年度は、市立中央病院、潤井川大橋、片倉雨水貯留池など、市民生活に直結した大きな事業が完了します。建設予定のところで、これらの施設や今後、建設予定の施設をイラストで紹介してみました。  
 (円グラフは、工事の進捗よく率で、数字は完成予定年度です。)



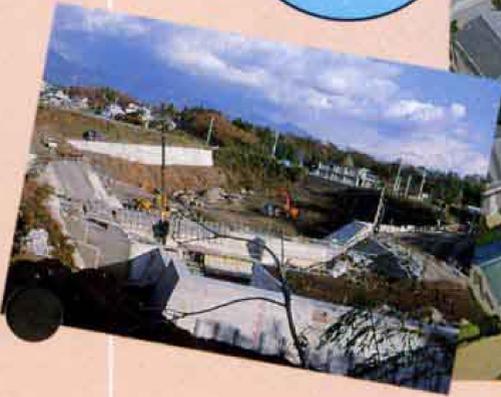
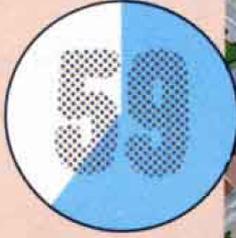
ビッグおしらせ  
 Bigな



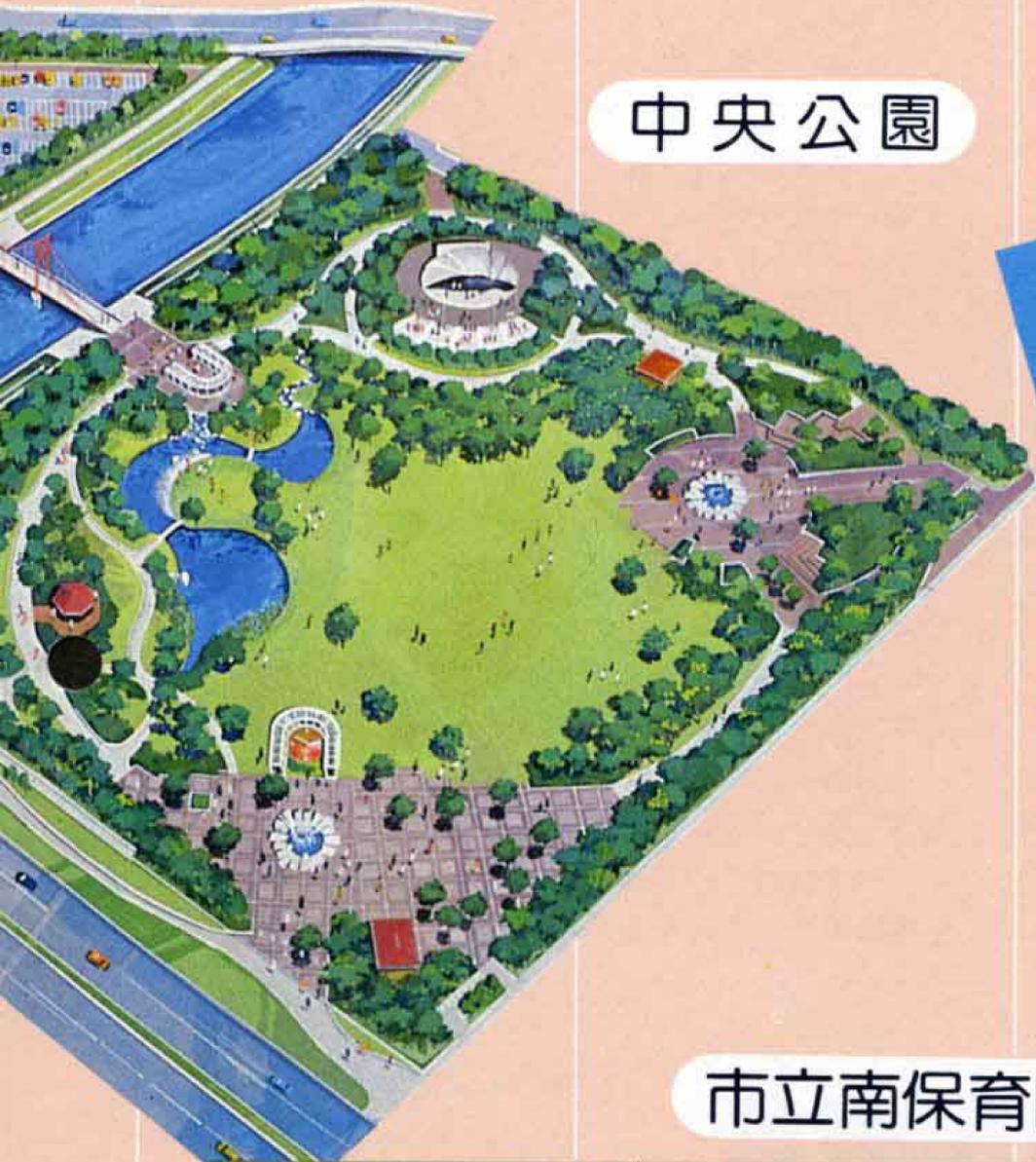
# 潤井川大橋



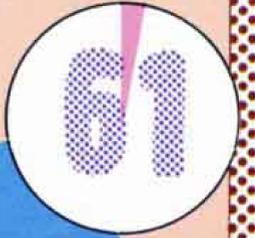
片倉雨水貯留池



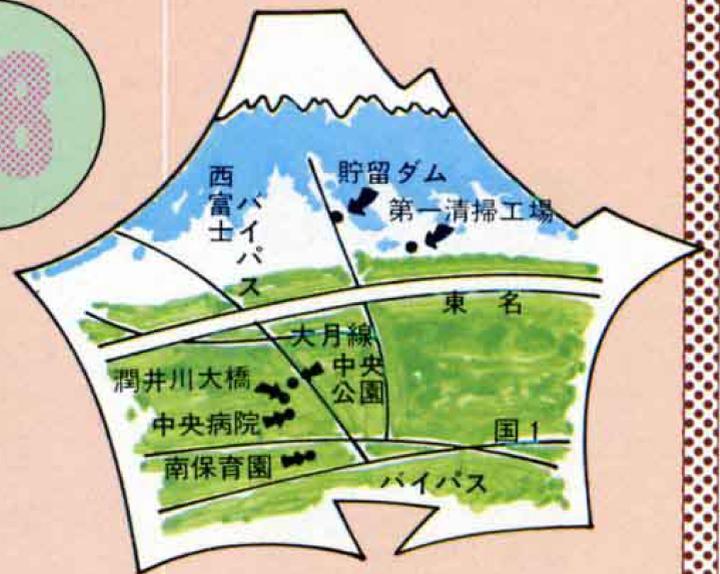
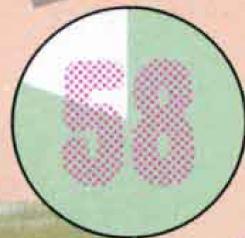
中央公園



第一清掃工場



市立南保育園





# 暮らしのたより

## 税務署だより

### 税金が戻る！ 確定申告書の書き方説明会

富士税務署は、サラリーマンで確定申告をすれば、税金が戻る人を対象に「申告書の書き方説明会」を開きます。

◇とき・ところ

2月1日(水) 富士文化センター

2月2日(木) 吉原市民会館

両会場とも10:00 13:00の2回

◇申告すれば税金の戻る人

- ・負担した医療費が5万円か、所得の5%の額のどちらか少ない額をこえる人
- ・年の中途中で退職したままの人
- ・マイホームを新築・購入した人で下記に該当する場合

(1)昭和58年3月31日までに入居した場合

イ、床面積が40㎡～165㎡以下

ロ、年間所得金額が800万円以下の人

(2)昭和58年4月1日以後に入居した場合

イ、上記(1)のイ、ロに該当して民間の金融機関等から償還期間10年以上の住宅ローンの融資を受けている人

ロ、住宅ローンの年間返済額が30万円以上の人

※住宅取得控除は、昭和58年分の所得税から適用条件の改正があり複雑ですので税務署または、税務相談室へお問合せください。

◇用意するもの

- ・昭和58年分給与所得の源泉徴収票、印鑑、筆記用具と計算用具
- ・医療費の領収証、保険金などで戻ってきた金額のわかる書類……医療費控除を受ける人
- ・社会保険料、生命保険料などの支払金額のわかるもの……中途退職したままの人

・住民票の写し、登記簿謄(抄)本、融資額の償還金等証明書……住宅取得控除を受ける人

◇問合せ先 富士税務署 ☎61-2460 内線41～43

税務相談室 ☎64-2330

## 市民スキー教室を開催

◇とき 2月10日(金)～12日(日) 夜帰着

◇ところ 長野県 菅平スキー場

◇集合場所及び集合時間

富士駅南口(稲葉ビル前) 19:20

市役所前(バス停前) 19:40

◇宿泊場所 菅平高原裏ダボス「ホテルやまびこ」

◇会費 大人1万8,000円 小学生1万6,000円

◇募集人員 45人(先着順)

◇申込み方法

申込み用紙と申込み金1万円を添えて、1月31日(火)までに市スポーツ振興課(内線457)または、富士市スキー協会連絡所(富士ジャンボ白鳥スポーツ社内)

☎53-8822へ

## 「市内の道しるべ展」と

### 講演会などを開催

市立博物館は、道しるべの建立を通して仁藤春耕や室伏半蔵ら郷土につくした先人の偉業を理解してもらうため「市内の道しるべ展」と講演会、講座を開きます。

◇とき 1月8日(日)～2月26日(日)

◇ところ 市立博物館 特別展示室

◇講演会 1月29日(日)13:30～15:00「市内の道しるべを訪ねて」講師 鈴木富男氏 募集人員 50人

◇講座 2月5日(日)9:00～14:30「仁藤春耕の道しるべを訪ねて」……市内に現存する春耕道しるべの拓本の製作。募集人員 文化財実習講座終了生20人

## — 市民会館自主文化事業 —



古今亭志ん朝

# 新春市民寄席

古今亭志ん朝独演会

1月26日(木) 開演18:00

吉原市民会館大ホール

前売券 1,200円 当日券 1,500円(全指定席)

問い合わせ：吉原市民会館(52-0740)

(各プレイガイドで発売中)

・吉原市民会館 52-0740  
・富士文化センター 61-6262

文華堂(吉原本町) 52-3035  
吉田書店(商業高校前) 34-1035  
文誠堂(富士見台ハロー内) 21-4527  
すみや富士店(富士本町) 63-2233  
ミュージックインすみや吉原店  
(市役所前) 53-5800

# 暮らしのたより

昭和59年

## 富士市消防出初式

- ◇とき 1月8日(日) 8:30~  
(雨天の場合は、式典会場を吉原市民会館に移し10:00開式)
- ◇ところ 市役所南側道路ほか
  - ・式典 部隊観閲、表彰ほか
  - ・演技 訓練礼式、ポンプ車操法  
消防演技
  - ・行進 吉原本町通り
  - ・一斉放水 市役所北側駐車場

### 写真コンクール

消防出初式の写真コンクールを行います。市民のみなさん、出品をお願いします。  
なお、作品募集要領は、消防署各分署、公民館に用意してあります。

## 「少年相談センター」を開設

県弁護士会は、社会の明日を担う少年達を非行に駆立てるのは何か、その対応はどうしたらいいか、など少年問題を相談者と共に考えるため「少年相談センター」を開設しました。お気軽にご利用ください。

- ◇相談日時 毎月第3土曜日 10:00~12:00
- ◇相談場所 沼津弁護士会館(裁判所構内) 沼津市御幸町21番1号  
☎ <0559> 31-1848
- ◇相談料 無料

## 電話

「**お願い手帳**」の依頼を受けたらご協力を!



聴覚障害者が携帯します

耳や言葉の不自由な人に携帯していただき、緊急の時に役立てていただく、「電話 お願い手帳」が、富士電報電話局から市内の聴覚障害者にプレゼントされました。

表紙がオレンジ色のこの手帳には「私のかわりに電話してください。」「急病です。119番へ……」などが書かれています。

市内には、聴覚障害者が約420人います。この手帳を携帯している人か



〔手帳が電報電話局から渡辺市長に〕ら依頼を受けた場合は、快く協力してください。

## 記事訂正とおわび

12月15日発行の、「お知らせ広報暮らしのたより」8ページに掲載した年末年始の当直医の問合せ記事中市役所北口警備員室☎52-0123とあるのは、51-0123の誤りです。訂正しておわびします。

**当直医の問合せは  
市役所北口警備員  
室へ ☎51-0123**



## 富士市成人式 1月15日(日)

吉原市民会館 受付 8:30  
富士文化センター 受付 9:00

- 該当者 昭和38年4月2日~39年4月1日生まれ
- ※ どちらの会場に出席されても結構です。
- ※ 大学生などで、東京その他の市町村に住民登録してある人でも、富士市での成人式に出席できます。



# ふるさとの昔話



私たちの郷土、富士市の誇りは、なんと言っても日本一の富士山です。富士山にまつわる話しは、昔からいろいろ言い伝えられています。この富士山の話をもとめた本、おさなごに聞かせたい「富士山のはなし」の中から、ひとつ紹介します。

## 姉さん思いの駿河富士

ずっと昔、駿河の国の富士山と、下田の国の富士山とは姉妹でした。

下田の富士山がお姉さんで、駿河の富士山が妹でした。

二人は小さい頃から仲良しでしたが、お姉さんの下田富士はあまり美しくありません。妹の駿河富士は「ほんとうにきれいだ。」とみんなにほめられていました。それを聞いて、下田富士は天城山の山陰にかくれてしまいました。

姉さん思いの駿河富士は、姉さん恋しさに毎日毎日背のびをして、その度に背が高くなりました。

こうして駿河富士の方が姉さんよ

り背が高くなったという評判が広まると、あちこちの山が「負けるものか。」と背くらべをしました。

津軽の富士、八丈の富士、磐梯山、白根山と次々に背くらべをしましたがみんな負けてしまい、駿河の富士は日本一のお山になったとき。



学校教育課指導主事 西野七六九さん

この本の編集委員の一人、西野さんは、富士に生まれ育った子どもたちが、将来「富士山と共に育つんだ」と心に残ればとの願いをこめ編集したそうです。

## 地名の由来

### 田子浦



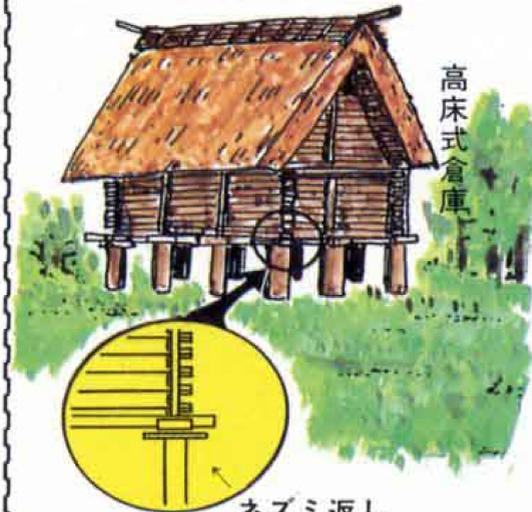
田子浦村は明治22年3月1日前田村・柳島村・川成島村・宮島村・五貫島村・中丸村・田子村・鮫島村の8ヶ村が合併して出来た村です。田子浦という村名にしたのはすでに奈良時代からこの附近を田子浦と呼んでいたからです。

田子とは、塩を作るときの垂籠から田子となったものであろうという説があります。

## 郷土の遺跡



## 古代人とネズミ



高床式倉庫

ネズミ返し

今年は何年。ネズミといえば台所を荒らす、天井裏を走り廻る、時には伝染病を運ぶなど、私達がネズミと共存して以来、悩まされています。

弥生時代の人々も、苦勞をして作った作物をたびたびネズミに荒らされてきました。そこで大切な食べ物をネズミから守るために立派な倉庫を考えました。

それが伝法の東平遺跡でも発見され、静岡の登呂遺跡で復元されている高床式の倉庫です。

床を地面から上げ、取りはずしできる階段を付けた、倉庫の最大の特徴は、ネズミ返しです。

このネズミ返しにより、さすがのネズミも柱を登ったものの乗り越えることはできず、倉庫の食べ物は無事、守られました。

私達の祖先の生活の知恵は、素晴らしいですね。

## こちら編集室

新しい年となりました。今年は何年。スタッフ一同ネズミのように小まめに取材活動をしますのでよろしく。次回からは、「郷土の遺跡」に変わって、「古墳の話」をシリーズで紹介いたします。